

じんけんけいはつさっし

# 人権啓発冊子カレンダー

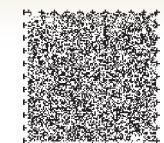
# ひらけ未来に みらい

＼ Vol.33 ／

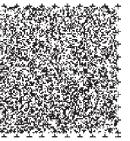


れいわねん  
**2023(令和5)年** はっこうしゃあさくらちくじんけんどうわきょういくすいしんれんらくきょうざかい  
発行者:朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会

※このカレンダーはユニボイス音声コードに対応しています。音声でお聞きになる場合は、音声コードに対応する携帯電話やスマートフォンにアプリをダウンロードしてご活用ください。



Uni-Voice



Uni-Voice

# 「自分のこととして…」話し合ってみましょう

家庭・地域・学校・職場で

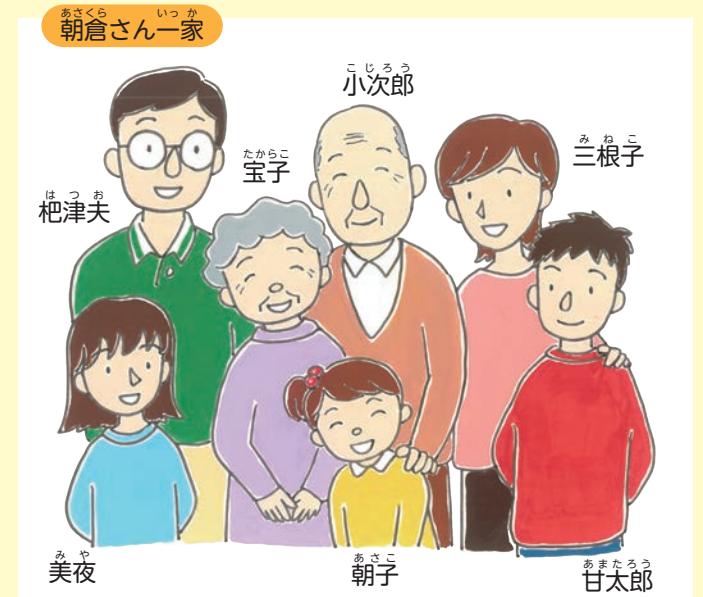
人権啓発冊子カレンダー「ひらけ未来に」は、日々の暮らしを振り返り、身近な出来事を通して人権問題を考えるきっかけにしていただきたいという想いから、朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会（教職員、行政職員、解放子ども会指導員）で編集委員会を設置し、各委員がテーマを絞り、調査研究や編集作業に当たってきました。

私たちの身の回りには、部落差別をはじめ、女性、子ども、障がいのある人、高齢者、外国人、性的少数者、犯罪被害者、HIV感染者、ハンセン病患者・元患者とその家族、インターネットによる人権侵害など様々な人権問題が、十分に解消されずに残っています。また、新型コロナウイルス感染症への不安から、感染者とその家族、医療従事者等への偏見や差別をはじめとする新たな人権問題に直面しています。

こうした問題は、当事者以外「自分には関係のことだ」と思われがちですが、よく考えてみると女性の問題は男性の…、子どもの問題は大人の…というような表裏一体の関係にあり、決して他人事ではなく「自分の問題なんだ」と気づかれます。

そういう意味でも、人権問題の解消に向けた第一歩は、様々な人権問題を「自分のこと」として捉え、家庭・地域・学校・職場等において、周りの皆さんと一緒にになって、話し合うことから始まるのではないかでしょうか。

この「ひらけ未来に」が、「人と人との絆」や「人権尊重の理念」について考え、行動していくきっかけとなり、私たち一人一人の確かな人権意識の高まりと、差別解消に向けた学びにつながることを願っています。



イラスト／尾崎 陽子さん



ふくおかけん

福岡県では、2022(令和4)年4月1日より～

# パートナーシップ宣誓制度 が始まりました!!

～性の多様性を認め合い、たくさんの笑顔で暮らしていける福岡県へ～

- ◎ 性的少数者の方々は、周囲からの偏見や差別に苦しんでいます。また、同性カップルであることを理由に、賃貸住宅への入居申し込みが難しいなど、社会生活上の「壁」があります。
- ◎ これは基本的人権（誰もが人として幸せに生きる権利）に関わる問題です。こうした差別をなくし、性的少数者の人が、「人生を共にしたい人、と一緒に、安心して生活できるように、「福岡県パートナーシップ宣誓制度」をスタートしました。

6色のレインボーカラーは、「性の多様性」を表しており、国際的に LGBTQ のシンボルカラーとして、また支援や連帯の気持ちを示すカラーとして、広く認識されています。

性的少数者 … 「LGBTQ」など、性的指向（好きになる人の性別）や性自認（自分の性別の捉え方）等に関するマイノリティ（少数者）のことです。

L: レズビアン（同性を好きになる女性）

G: ゲイ（同性を好きになる男性）

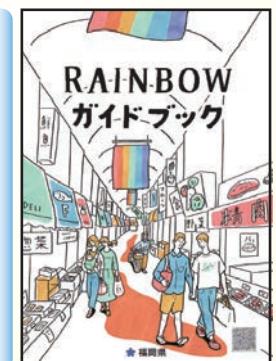
B: バイセクシュアル（異性や同性を好きになる人）

T: トランスジェンダー（出生時の性とは異なる性を生きる人）

Q: クエスチョニング（自分の性を決められない、分からぬ、決めない人）

■ 双方または一方が性的少数者のカップルが、相互に協力し合い、人生を共にすることを誓う「宣誓書」を福岡県に提出して、県は「宣誓書受領証カード」を交付する制度です。

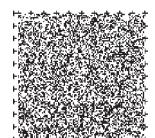
■ この制度で、双方または一方が性的少数者のカップルが、県営住宅への入居申し込みなど、福岡県の行政サービスが受けられるようになります。



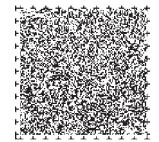
性の多様性に関する啓発冊子

それぞれの人にとっての「自然」「当たり前」を認め合い、尊重しましょう!!

連絡先：福岡県福祉労働部  
人権・同和対策局調整課  
TEL : 092-643-3325



Uni-Voice



Uni-Voice

# だれ ふ あん さい がい じ だい じ じん けん そん ちゅう し てん 誰もが不安な災害時こそ、大事にしたい!!「人権尊重の視点」

ち いき なか こう れい しゃ しょう しゃ よう かい ご しゃ なん びょうかん じや にゅう よう じ  
地域の中には、高齢者や障がい者、要介護者、難病患者、乳幼児、  
にん さん ぶ ひ さい じ ひ なん じょ せい かつ じ ぶん ちから かい けつ  
妊産婦など、被災時や避難所生活において、自分の力だけでは解決  
じ じょう はい りょ ひつ ょう  
できない事情により配慮を必要としている人たちがいます。  
ひ がろ じん けん たい い しき ひ じょう じ おも こころ  
日頃から人権に対する意識があれば、非常に思いやりの心を  
こう どう  
もって行動することができるのではないか?



## 子どもの不安

おとな つか  
大人も疲れているようだし、  
ぼく ふ あん  
僕も不安でいっぱいだ。  
だれ はなし き  
誰かに話を聞いてもらいたいな。



## 言葉の不安

りょ こう ちゅう さい がい  
旅行中に災害にあってしまった。  
ち じん に ほん こ  
知人もいないし、日本語ばかりの  
あん ない かん ばん と ち かん  
案内看板で、土地勘もない。  
どうしよう。

## 健康の不安

じ たく びょういん みち ど しゃ  
自宅から病院への道が土砂でふさがれて  
い 行けなくなってしまった。  
まい にち の くすり な こま  
毎日飲んでいる薬が無くなりそうで困ったな。



## 移動の不安

おや こ いっ しょ い ど う ふ あん  
親子一緒に移動に不安があるので、  
だん さ おお ひ なん じょ い  
段差の多い避難所へは行きづらい。  
ひ なな じ たく  
避難をあきらめて自宅にいるしかないかな。



## 育児をする親の不安

ひ なん じょ い ど う じゅにゅう いく じ  
避難所へ行きたいけれど、授乳や育児が  
あん しん は しょ な  
安心してできる場所はあるのかな?  
こ ろよ な  
子どもが夜泣いたらどうしよう。



さい がい じ だれ くる たち ば  
災害時は誰もが苦しい立場となります。日頃から人権意識を高め、お互いを思いやれる  
こころ そだ さい がい そな ひと  
心を育てることも、「災害への備え」の一つです。

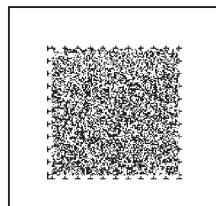
日	月	火	水	木	金	土
1 元日	2 振替休日	3	4	5	6	7
8	9 成人の日	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31		1月17日 防災とボランティアの日	1995(平成7)年1月17日に発生した、阪神・淡路大震災を教訓に制定されました。ボランティア活動への認識を深め、災害に対する備えの充実強化を図ることを目的としています。また、1月15日から21日を「防災とボランティア週間」として、各地で自主防災活動などの取組みが行われています。	

### 1月29日 世界ハンセン病の日

毎年1月の最終日曜日は「世界ハンセン病の日」です。ハンセン病の正しい知識を広めるため、1954年、フランスの社会運動家、ラウル・フォレローさんが提唱しました。この日には、世界各地でハンセン病に関する様々な啓発活動が行われています。

# 1月

2023



Uni-Voice

# 第39回朝倉地区人権・同和教育研究会

日 時

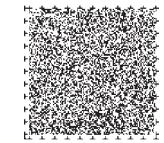
2023(令和5)年2月11日(土)

12:30 開場 / 13:20~ 開演/開会行事

場 所

ピーポート甘木 大ホール

〒838-0068 福岡県朝倉市甘木198-1



Uni-Voice

入場無料

手話通訳

託児あり  
(※要予約)

講演会 13:30~15:00



講師:大棟 耕介さん

演題「いのちの輝きをみつめて」  
～病院に笑いを届ける道化師、ホスピタル・クラウンの活動から～  
プロフィール



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、開催方法を変更する場合があります。  
詳しくはホームページ等にてお知らせいたします。

※当時は、講演会(DVD上映含む)のみで、クラウンとしてのパフォーマンスはありません。

パネル展

会場:2階/ホワイエ

テーマ:次世代につなげよう! 差別や偏見のない社会を…

① わたしたちの暮らしと人権

～人権啓発冊子カレンダー「ひらけ未来に(VOL.33)」～

② 人権の花運動

～朝倉人権擁護委員協議会の取組み～

③ ニコニコひろがる!! ひまわりのはな運動

～2022(令和4)年度の活動報告～



④ 「子どもの人権を守ろう」

～ヤングケアラー展～

人権の花“ひまわり”

新型コロナウイルス感染症予防対策を行った上で開催します。ご来場の際は、マスクを着用してください。(風邪の症状が見られる場合は、ご遠慮ください。)

【お問い合わせ先】朝倉地区人権啓発情報センター内「朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会」TEL: 0946-52-1182 FAX: 0946-52-1162

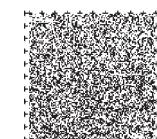
E-mail: jinken-center@city.asakura.lg.jp ホームページ: <https://www.city.asakura.lg.jp/www/contents/1582013857054/index.html>

日	月	火	水	木	金	土
2月7日 北方領土の日 ほっぽうりょうどひ 1981(昭和56)年2月7日を「北方領土の日」とすることが閣議決定されました。北方領土問題に対する国民の关心と理解を深め、全国的な北方領土返還要求運動の一層の推進を図ることとしました。国際情勢等が難しい状況にありますが、この問題の解決のためには、政府間の努力に加え、この問題に対する多くの国民の正しい理解と協力が不可欠です。	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11 建国記念の日 けんこきねんのひ
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23 天皇誕生日 てんのうたんじょうじつ	24	25
26	27	28		2月15日 法務省人権擁護局の設置 ほうむしおうじんけんようごきょくせつち 1948(昭和23)年に、法務庁(現在の法務省)に設置されました。日本国憲法の基本理念の一つである基本的人権の尊重を実現することを目的とし、人権啓発、人権相談、人権侵犯事件の調査・救済などを行っています。		

## 2月21日 國際母語デー

言語と文化の多様性、多言語の使用、そしてあらゆる母語の尊重の推進を目的として、国際連合教育科学文化機関(ユネスコ)が、1999年11月17日に制定した、国際デーのひとつです。

2023  
2月

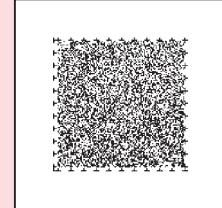


Uni-Voice



# アンコンシャス・バイアス

～きづけていますか？ 相手の気持ち…～



Uni-Voice

「おかしいな…」「決めつけないで！」と、疑問に思ったことや体験したことを、親子で話し合ってみました…

「アンコンシャス・バイアス」とは、無意識の思いこみや偏見のことです。われわれは、さまざまな環境や集団の中で生活しています。まわりから入ってくる、うわさ話や思いこみが、何度も繰り返されるうちに、いつの間にか、自分の考え方や想いとなります。

知らない間に、自分の価値観が変わって、まるで自分の考えであるかのような「偏ったものの見方・考え方」をしていることはありませんか？



## 「アンコンシャス・バイアス」への向き合い方

- ◎多様な考え方を認め、常にいろんな方向から物事を捉えてみましょう。
- ◎自分の考え方や判断に偏りがないか、見直してみましょう。

誰もが、無意識の思いこみや偏見に影響されることがあります。完全になくすることは難しくても、少し立ち止まって考え、コミュニケーションを図ることで、お互いの関係性は良くなっています。

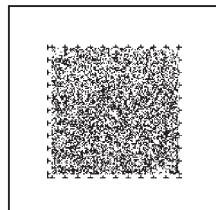
アンコンシャス・バイアスを意識することも、人権尊重につながる大切な視点の一つではないでしょうか。

日	月	火	水	木	金	土
3月8日 国際女性デー／女性の生き方を考える日 こくさいじょせい 1904年、ニューヨークで婦人参政権を求めたデモが起源となり、国連によって1975年3月8日を「国際女性デー」として制定されました。女性の視点から、平和と安全開発における役割の拡大、組織やコミュニティーにおける地位向上などによって、どこまでその可能性を広げてきたかを確認すると同時に、今後のさらなる前進に向けて話し合う機会として設けられた記念日です。	1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21 春分の日	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 3月21日 国際人種差別撤廃デー

1960年3月21日、南アフリカ共和国で、人種隔離政策反対のデモ行進に対して警官隊が発砲し、69人が亡くなりました。この事件が、国連で人種差別問題に取り組む契機となり、1966年に人種差別撤廃のための記念日として国連総会で制定されました。

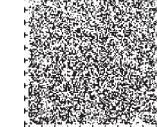
2023  
3月



Uni-Voice

# 不安を「差別」につなげないために!!

～新型コロナウイルスの感染症としての3つの顔～



Uni-Voice

①

新型コロナウイルスって、  
感染症としての3つの顔が  
あるって聞いたけど、  
どんな顔?



それはね。1つ目の顔は「病気」そのもの。2つ目の顔はウイルスが見えないことから生まれる「不安」。3つ目の顔は不安からウイルス感染に関わる人を遠ざけようとする「差別」。こうした不安や差別が結果として病気を広げることにつながっているんだ。



③

偏見や差別的な言動に惑わされず、私たちができるることを、よく考えてみることが大切じゃないかしら。



こうした偏見や差別を断ち切らないといけないな。



②



問題はウイルスなのに。  
見えないウイルスへの不安から、  
感染に関わる人たちを自分から遠ざけているのよ。そして、偏見の目で見たり、差別したりすることで、安心感を得ようとするのね。



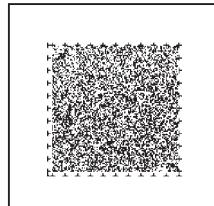
なんだ! 偏見や差別が生まれないように、僕たちにできることってあるかな…?

今、誰でもが「感染するかも…」という不安で、押しつぶされそうです。そんな時だからこそ、自分の言葉や行動が、偏見や差別につながっていないか、「誰か」のことでなく、「自分のこと」として考えてみることが大切ではないでしょうか…?

日	月	火	水	木	金	土
4月1日 障害者差別解消法の施行 しょうがいしゃさべつかいしょうほうしこう	4月22日 「児童の権利に関する条約」批准 じどうけんりかんじょうやくひじゅん	1				
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29 昭和の日 昭和の日
30	<p style="text-align: center;"><b>4月</b> <span style="border: 1px solid #ccc; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">2023</span></p> 					

4月

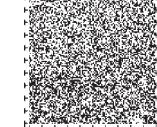
2023



Uni-Voice



え がお ひろ  
あい こと ば  
～みんなの笑顔が広がる 合言葉～



Uni-Voice

## いじめを“しない・させない・見逃さない”

世論調査『子どもに関し、現在、どんな人権問題が起きていると思うか?』では、主に、「いじめ」「虐待」や、「見て見ぬふりをすること」が取り上げられていました。

0 10 20 30 40 50 60 70 80 (%)

- いじめを受けること [66.9%]
- 虐待を受けること [62.6%]
- 見て見ぬふりをすること [52.6%]

※その他、「体罰を受ける」「子どもの意見を無視する」「性的な犯罪の対象となる」と等の問題が、挙げられていました。(複数回答)

『人権擁護に関する世論調査(内閣府)』  
[2019(平成29)年10月調査報告書より]

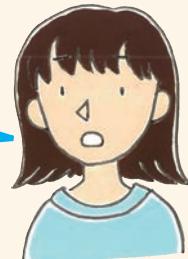


『見て見ぬふりをする』ことも、子どもたちにとって、大きな人権問題だと考える人が、たくさんいるんだね。



そうなんだ…それは、つらかったね。  
一人で解決するのは難しいから、どこかに相談できないかな。

学校で友だちがいじめられていたの。  
声をかけたら私がいじめられると思って、何も言えなかっただ…。



## ひとりで悩まず、いつでも相談してね!!

- 24時間子どもSOSダイヤル
- 児童相談所 相談専用ダイヤル
- 子どもの人権110番

0120-0-78310(24時間:年中無休)

0120-189-783(24時間:年中無休)

0120-007-110(月~金8:30~17:15)祝日・年末年始は休み

\*通話無料

\*通話無料

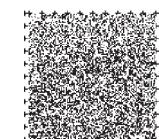
\*通話無料

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	<b>5月1日～7日 憲法週間</b> けんぽうしうわん 1946(昭和21)年11月3日に公布され、1947(昭和22)年5月3日に施行されました。これを記念して、毎年5月3日の憲法記念日を含む5月1日～7日までの一週間を憲法週間としています。「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」の基本原則に則り、定められた、日本国憲法の理念を振り返るよい機会でもあります。		

### 5月5日～11日 児童福祉週間

じ どう ふく し しゅう かん  
 厚生労働省では、「子どもや家庭、子どもの健やかな成長について国民全体で考えること」を目的に、毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を児童福祉週間と定めています。元々は、各地の福祉団体が5月初頭に実施していた「児童福祉週間」「児童愛護週間」等を受け、厚生省(当時)が児童福祉法の周知を目的として、1948(昭和23)年から実施しました。

2023  
5月

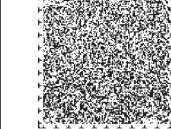


Uni-Voice

# み ち か せ い か つ 身近な生活から、



## 『ジェンダー平等』を考えよう!!



Uni-Voice



あなたの周りで、**家事**（炊事、洗濯、掃除等）や**子育て**、  
**高齢者への介護等**って、主に誰が担っていますか？



**ジェンダー**とは、「社会的・文化的に形成される性別」のことです。  
「男性はこうあるべき」「女性はこうあるべき」という**先入観**から、  
無意識のうちに、固定的なイメージや役割等がつくられてきました。



世界には、女の子だからとい  
うだけで学校に通えず、本人の  
意志とは関係なく、**児童婚**が行  
われるなど、特に、女性の健全  
な成長や、教育機会等の課題も  
指摘されています。



こうした…  
**ジェンダーギャップ**（格差）解消も  
重要な人権課題の一つです。

**児童婚**→18歳未満の結婚、  
それに相当する状態にあること。



し合つて、**誰もが笑顔に！**  
分担するなど、お互い協力！

みんなで寄り添い、支え合って、  
安心した毎日を、ありがとう！

もし、性別役割意識にとらわれて、好きなものや  
得意なことを制限されてしまったらどうですか？  
**「性別の違い」**にかかわらず、誰もが自分らしさを  
大切にして、かけがえのない人生を歩んでいます。

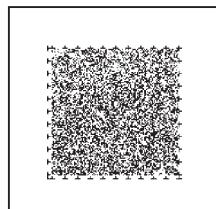
『女だから、男だから、ではなく、**私だから**、の時代へ。』

日	月	火	水	木	金	土
6月20日～26日 ハンセン病を正しく理解する週間 ハンセン病問題に対する正しい理解の促進と、ハンセン病患者等に対する偏見・差別の解消に努め、当事者の名誉回復を図ることを目的に、6月22日(厚生労働省が「らい予防法による被害者の名誉回復及び追悼の日」として定めた日)を含む、日曜日から1週間を標記週間として定めています。			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

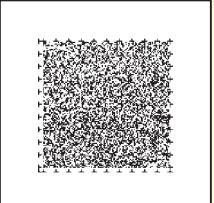
6月23日～29日 男女共同参画週間

男女が、互いにその人権を尊重しつつ喜びも責任も分かれ合い、性別にかかわりなく、その個性と能力を十分に發揮することができる男女共同参画社会の形成に向け、「男女共同参画社会基本法:1999(平成11)年6月23日公布施行」の目的及び基本理念に関する国民の理解を深めるため、標記週間が設けられました。

2023  
6月



Uni-Voice



Uni-Voice

# 7月は福岡県同和問題啓発強調月間です

## 同和問題(部落差別)とは?

同和問題は日本社会の歴史的過程で形成された身分差別により、日本国民の一部の人々が、長い間、経済的、社会的、文化的に低い状態に置かれることを強いられ、同和地区と呼ばれる地域の出身者であることなどを理由に結婚を反対されたり、就職などの日常生活の上で差別を受けたりするなどしている、我が国固有の人権問題です。

(法務省 ホームページより)

## 現代社会における部落差別



### 同和地区についての問い合わせ

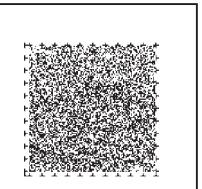
同和地区の有無を尋ねたり、教えたり、調査する行為は、その土地に住む人々に対する差別を助長することとなります。



### インターネットでの誹謗中傷や差別的なカキコミ

インターネット上で、悪意のあるなしに関わらず同和地区に対するデマや偏見、差別的情報を発信する行為。それを見た人が、間違った情報のまま別の場所で拡散してしまうこともあります。

偏見や差別により他人の人格や尊厳を傷つけることは、絶対に許されない行為です。一人一人が正しい知識と人権感覚を持ちましょう。みんなの人権が守られる社会をめざして、東峰村・筑前町・朝倉市では、同和問題をはじめあらゆる差別の解消に向けた取り組みを行っています。

日	月	火	水	木	金	土
7月 青少年の非行・被害防止全国強調月間	7月 社会を明るくする運動強調月間 再犯防止啓発月間					1
内閣府では、学校が夏休みに入る毎年7月に関係省庁、地方公共団体及び関係団体等と連携しながら総合的な非行・被害防止活動を展開しています。近年は、インターネット利用に係る子どもの性被害の防止を最重点課題とし、有害環境改善に努めています。	「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとするものであり、法務省が推進しているものです。特に、更生保護活動の周知や支援ネットワークづくりと併せて、若い人たちの健やかな成長を願う取組みにも力を注いでいます。					
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17 海の日	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31	7月 2023				

Uni-Voice